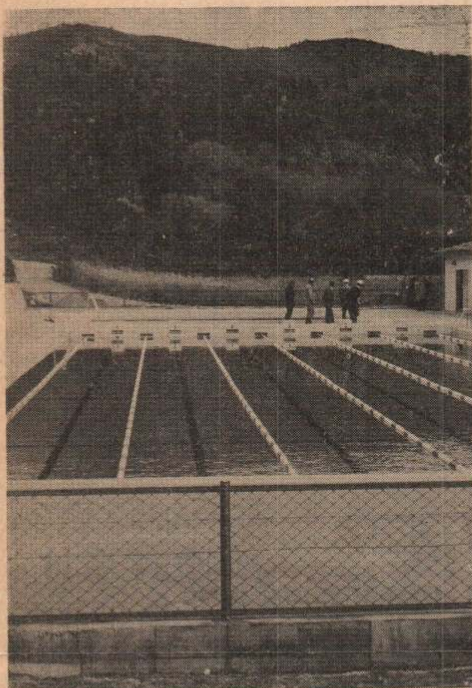


前月比
人口 77,880 + 121
【男 37,455】
【女 40,425】
世帯数 19,529 + 43

◆ 編集と発行一大館市役所
◆ 発行年月日一昭和45年11月1日
◆ 発行日一毎月1日
定価1部5円

昭和43年3月1日第3種郵便物認可



↑ 完成した25mプールと向こう側は子どもプール
プールの左上には峠の家、プール右サイドには
男女別トイレ、更衣室があります。



→
プールわきに
完成した200
名収容できる
休けい所

→
釈迦内公民館の
全景、10月20日
から仕事を開始
しています。



釈迦内公民館など完成！

順調に進む市の建設事業

45年度も下半期に入り、便利で快適な市民生活をめざす市の諸事業も着々と進められています。

9月30日をもって、市民の保養所「峠の家」には、約200名収容できる「休けい所」が立派に完成、またこの休けい所の前には、6コース、25mのプールと深さ70cm～80cmの子ども用プールがみごとに完成し、市民の保養所「峠の家」も着々と整備されつつあります（プールの建設費約1,000万円）

また、10月10日には、市立身体障害者福祉センターの宿泊増設工事が完成、この日から、一般の方々も含めた宿泊業務を開始しております。さらに、10月20日には、釈迦内公民館（釈迦内出張所が併設）が1,500万円で作成、さっそく新庁舎で仕事をはじめています。

このように、市の重点事業は当初の計画に向け、順調な歩みをつけているところですが、現在進められているものに、市民の消費生活の安定をはかる、総合卸売市場をはじめ、桂城公園わきの市民プール、労働会館（10月31日完成）など、今年度の各事業は、市民の福利増進に、意欲的な進展をみせています。

ようこそ

皇太子ご夫妻

県内事情をご視察のためご来県された皇太子殿下、同妃殿下は、10月28日の午後、本市にお入りになりました。本市では、2日間にわたって黒鯨開発の状況等をつぶさにご覧になり、29日の午後、大館駅から帰京の途につかれました。

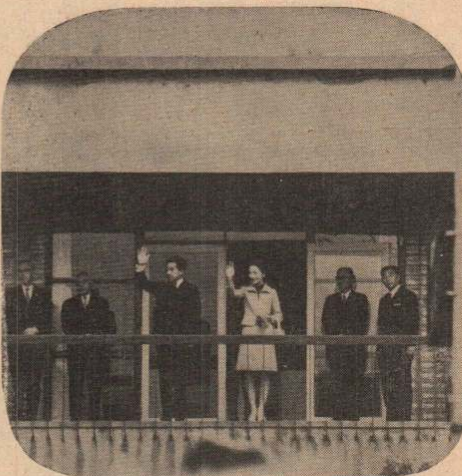
両殿下がご滞在になった2日間、市内は歓迎一色にぬられ、沿道をうめつした市民の歓声に、始終にこやかにご答えになられた両殿下のおすがたは、私たちに深い印象をあたえてくれました。

とにかく、この2日間、市民のご協力によって無事に奉迎送できましたことを、まづもって感謝いたします。

↓ 市役所前はお迎えの市民でいっぱい



→市長室バルコニーから歓声におこたえする両殿下



→大館駅にお着きになった両殿下・患者に励ましのお言葉をおくる美智子妃殿下（労災病院にて）

